

2025年5月吉日

環境経済・政策学会 会員各位

2025年大会実行委員会  
委員長 田中 健太  
2025年大会プログラム委員会  
委員長 阪井 裕太郎

### 環境経済・政策学会2025年大会のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、環境経済・政策学会2025年大会を、2025年9月20日～9月21日に、武蔵大学江古田キャンパスにて対面で開催いたします。参加される方は、下記要領で、お申し込み頂きますようご案内申し上げます。また大会の前日の9月19日には、産学官連携シンポジウムが東京大学において開催予定となっています。

敬具

#### 記

- 1. 大会開催期日** 2025年9月20日（土）～9月21日（日）  
※9月19日（金）に産学官連携シンポジウム（仮称）があります。
- 2. 大会開催場所** 武蔵大学 江古田キャンパス  
(〒176-8534 東京都練馬区豊玉上1-26-1)  
交通アクセス及びキャンパス案内図は、以下をご参照ください。  
<https://www.musashi.ac.jp/access/access.html>  
※できる限り公共交通機関をご利用ください。
- 3. 大会ウェブサイト**  
和文：<http://www.seeps.org/meeting/2025/>  
English version：<http://www.seeps.org/eng/conference2025.html>

#### 4. 大会当日の全体スケジュール

##### 2025年9月19日（金）

30周年記念 産学官連携シンポジウム（仮称）（東京大学本郷キャンパス）

##### 2025年9月20日（土）

8時45分～	大会受付
9時15分～10時45分	パラレルセッション（1）
11時00分～12時30分	パラレルセッション（2）
12時30分～13時45分	昼食・理事会
13時45分～14時30分	総会
14時45分～16時15分	パラレルセッション（3）
16時30分～17時45分	招聘者基調講演
18時00分～20時00分	30周年記念懇親会

##### 2025年9月21日（日）

9時00分～	大会受付
9時30分～11時30分	30周年記念シンポジウム
11時30分～13時00分	昼食・理事会
13時00分～13時30分	受賞式
13時45分～15時15分	パラレルセッション（4）
15時30分～17時00分	パラレルセッション（5）

※ 環境経済・政策学会はペーパーレス化を推進しております。大会プログラムや各種大会関係情報は、参加者ご自身で学会ホームページからダウンロードの上、当日ご持参ください。

## 5. 一般・Speed Talk・企画セッションへの申込・要旨提出

いずれのセッションも、大会ウェブサイトから、お申込みください。申込・要旨提出期限は、2025年6月17日（火）正午（時間厳守）です。なお、次の点にご留意ください。

- (a) 申込の登録開始は、2025年5月中旬～下旬を予定しています。登録が可能になりましたら、環境経済・政策学会から会員への電子メールおよび大会ウェブサイトでお知らせいたします。
- (b) 1人あたりの報告本数は、一般・Speed Talk・企画セッションで合わせて1本までです。ただし、共著論文の場合には、同じ人の報告が1回にとどまるなら、複数論文の報告を申し込むことはできません。
- (c) 要旨の書式は、大会ウェブサイトをご参照ください。大会ウェブサイトでは、昨年の大会の報告要旨集もご覧頂けますので、ご参考にしてください。また、要旨は日本語または英語で作成されたものに限りです。
- (d) 原則として、お申込みいただいた報告はこちらで各パラレルセッションに配置いたします。パラレルセッションのスケジュールに関しては、「4.大会当日の全体スケジュール」をご参照ください。
- (e) 学生報告者の方は、申込の際に、主指導教員名と連絡先（メールアドレス）を明記してください。
- (f) 報告を辞退する場合は、大会ヘルプデスク ([seeps-desk@conf.bunken.co.jp](mailto:seeps-desk@conf.bunken.co.jp)) にご連絡ください。
- (g) 報告申込後、以下の項目に該当する辞退があった場合、理事会決定により、下記のペナルティが課されることになっておりますのでご注意ください。
  - 大会1ヶ月半前（2025年8月6日（水）正午）から、大会当日までの報告辞退をペナルティの対象とする。
  - 大会前日までの辞退を2年連続で行った者は翌年度大会の報告者となることはできない。
  - 大会当日になって報告を辞退した場合には、辞退者は翌年度大会の報告者となることはできない。

## 6. 各セッションの申込の主な留意点

### 6-1. 一般セッションへの報告申込

- (a) 当日の報告者は、当学会に所属していることが必要です。現在非会員の方は、入会手続きを終えたうえで、申し込みをしてください。入会ご希望の方は学会ホームページをご確認ください。
- (b) 報告申込の際、下記の共通論題から第1希望・第2希望を選んでください。

1. 環境経済・政策－理論	13. 企業と環境
2. 気候変動・カーボンニュートラル	14. 環境と経済成長
3. エネルギー資源	15. 環境と技術
4. 自然資源管理・農業	16. 貿易と環境
5. 自然災害	17. 持続可能な発展
6. 放射性廃棄物・福島復興	18. 都市・交通
7. 廃棄物処理・リサイクル政策	19. アジア・途上国

8. 国際資源循環	20. 生物多様性・生態系サービス
9. 環境評価・環境リスク	21. 水環境政策・流域管理
10. 環境ラベリング・LCA	22. 大気環境政策・大気汚染
11. 公平性・正義	23. その他
12. 環境ガバナンス	

(c) 報告申込の際、ご使用の分析手法を下記から一つ選んでください。

A.ミクロ経済理論	F.経済実験	K.その他の社会科学
B.マクロ経済理論	G.法学	L.工学
C.実証ミクロ経済	H.政治学	M.自然科学
D.実証マクロ経済	I.社会学	N.学際的
E.表明・顕示選好法	J.経営学	O.その他

- (d) 報告申し込みの際、英語セッションを希望するかどうかを選んでください。なお、報告申込状況によって別途の英語セッションを設けない場合もあります。
- (e) 報告申し込みの際、討論者の希望をご記入いただけますが、ご希望に添えないこともあります。討論者の希望は記入しなくてもよいです。

#### **6-2. Speed Talkセッションへの報告申込**

- (a) Speed Talkセッションは討論者を設けない短い口頭での研究報告となります（10分の口頭報告＋フロアからの質疑応答5分）。
- (b) Speed Talkセッションはフルペーパーの提出は不要です。
- (c) Speed Talkセッションは一般セッションと並んで、パラレルセッションに配置されます。
- (d) 報告申し込みの際、英語セッションを希望するかどうかを選んでください。なお、報告申込状況によって別途の英語セッションを設けない場合もあります。
- (e) Speed Talkセッション報告者のうち、学生報告者を対象としたベスト Speed Talk 賞の表彰を予定しています。受賞者は大会2日目の授賞式で表彰いたします。
- (f) ベスト Speed Talk 賞は、発表者の1) 口頭説明の明瞭さ、2) スライドのわかりやすさ、3) 研究の質、4) 発表の時間配分、5) 質問への対応、の5つの基準から審査を行います。なお、過去に受賞経験のある学生は審査の対象となりません。
- (g) 当日の報告者は、当学会に所属していることが必要です。現時点において非会員の方は、入会手続きを終えたうえで、申し込みをしてください。入会手続きについては学会ホームページをご覧ください。

#### **6-3. 一般セッションかSpeed Talkセッションのどちらでもよい場合の報告申込**

- (a) 上記の「**6-1. 一般セッションへの報告申込**」と同様にご対応ください。

#### **6-4. 企画セッションへの報告申込**

- (a) 研究報告、チュートリアル、パネルディスカッションの3つのタイプの企画セッションを募集します。チュートリアルは、若手研究者に研究方法を教えるもの、パネルディスカッションは特定のテーマについて研究成果をベースにしつつ議論を行うものです。企画セッションは、チュートリアルを除き1件当たり1セッション（1.5時間）を基本とします。
- (b) 企画セッションの申し込みは、オーガナイザー1人につき1件とします。オーガナイ

ザーは、当学会に所属していることが必要です。現時点において非会員のオーガナイザーは、入会手続きを終えたうえで、申し込みをしてください。入会ご希望の方は学会ホームページをご確認ください。なお、企画セッションの報告者および討論者は非会員でも構いません。

- (c) 申し込みの際、オーガナイザーは、企画セッションのタイプ・タイトル（全角15字以内のショートタイトルとロングタイトル）・オーガナイザー・座長・報告者・討論者・企画の概要（全角で200字以内）を記してください。なお、プログラム委員からの連絡事項は、オーガナイザーにのみ連絡がいきます。報告者・座長・討論者には、オーガナイザーからお伝えいただくこととなりますのでご注意ください。
- (d) 企画セッション（チュートリアルを除く）の各報告者は、オーガナイザーとは別に、報告要旨（2ページ以内）を個別に登録してください。報告要旨の提出期限は、2025年6月17日（火）正午（時間厳守）です。
- (e) 企画セッションのオーガナイザーは、セッションの各討論者にも大会への事前登録を行うようご案内ください。
- (f) 企画セッションへの報告申し込みと一般・Speed Talkセッションへの報告申し込みは同時にはできません。別々にお申し込み頂くよう、ご注意ください
- (g) プログラム編成上の理由から、お申込み頂いた企画セッションの割り振り等は、原則として、次のとおり予定させていただきます。  
2025年9月20日（土）パラレルセッション(3) または、9月21日（日）パラレルセッション(4)
- (h) 企画セッションに採択されたオーガナイザーの方は、原則として2025年8月7日（木）の正午までに、開催負担金5万円をお振り込みください。振込先等の情報につきましては、セッション採択時にご連絡いたします。企画セッション開催負担金に対する消費税の取り扱いについては、「14.大会参加費等に係る消費税の取り扱いについて」に記載しておりますので、そちらをご参照ください。
- (i) 本大会から、企画セッションでのハイブリッド（オンライン・対面）型での報告、並びに議論を行っていただくことをお認めしたいと考えております。ハイブリッド型を希望する場合は申込時にシステム上で「ハイブリッド型を希望する」にチェックをお願いします。ただし、容量を大きく利用する可能性があるハイブリッド型でのセッションが増えた場合に、大会校の設備管理上、回線接続や学内のオンライン環境管理上の問題が発生する可能性があります。今回の大会でのオンライン環境の提供については、現在、調整中ですが、ハイブリッド型での報告・議論を企画セッションで行う際には、大会校のオンライン回線（学内Wi-Fi、eduroam）については、利用しないようお願いする可能性が高い状況にあります。そのためハイブリッド型での企画セッション運営を想定される企画セッションの担当者、参加者の方々は、ご自身でオンライン回線（ポケットWi-Fiなど）を用いて実施を行うことを前提として、ご準備いただければと存じます。
- (j) チュートリアルは企画セッション開催負担金を免除されます。

## 7. 申込頂いた一般・Speed Talk・企画セッションの採否と対応

- (a) 申込頂いた一般・Speed Talk・企画セッションの採否は、プログラム委員会で決定し、原則として2025年7月中旬～下旬に連絡いたします（採否の基準は、下記の「※申込の採否の基準について」をご覧ください）。
- (b) 大学院生以外の報告者には、原則として座長ないし討論者をお願いする予定にしています。また、大学院生の報告者および指導教員にも、座長ないし討論者をお願いすることがあります。

### ※申込の採否の基準について

報告要旨が下記の要件に該当する場合、報告はお断りする場合がありますのでご注意ください。なお環境経済・政策学会では報告申込にあたって要旨の提出のみを求めています。この段階においても分析結果や結論は明確に書かれている必要があります。

- 研究計画のみしか書かれていないもの
- 分析結果や結論、分析方法などが具体的に記載されておらず、明らかに内容が未

- 完成であると判断されるもの
- 環境経済・政策学会で扱われているテーマからあまりにもかけ離れているもの
- 多くの会員にとって既知の事実を述べているだけのものや、分析とは言いがたい単なる個人的意見を述べているだけのもの
- 私益を目的としたものや、特定の個人、団体、組織、政党、宗教の宣伝を目的にしていると判断されるもの
- 提出期限に間に合わなかったもの
- Speed Talk及び企画セッションについては、一般セッションほど結論に対する厳密性を求めず、早期段階の研究報告の発表も可とします。

## 8. 一般セッションにおける論文の提出

論文提出期限は、2025年8月7日（木）正午（時間厳守）です。大会ウェブサイトより、論文を提出してください。プログラム委員会が、提出された論文を討論者に事前に送ります。ファイル形式は自由ですが、できるだけPDFファイルをお願いします。また、論文は日本語または英語で作成されたものに限りま。

要旨登録の際に非会員あるいは入会申請中だった場合、フルペーパー登録の際も、大会・申込ウェブサイトの「非会員、入会申請中の方」ページからログインし、要旨を登録した際に取得したIDをご使用ください。

論文の書式は基本的に自由ですが、適宜、下記の投稿規定を参考にしてください。

- 『環境経済・政策研究』投稿規定  
<http://www.seeps.org/html/journal/index.html>
- Environmental Economics and Policy Studies投稿規定  
<https://www.springer.com/journal/10018/submission-guidelines>

なお、Speed Talkセッションは、論文の提出は必要ありません。また、企画セッションについては、論文提出を報告者に求めるか、求める場合の提出メ切をいつにするかは、オーガナイザーに一任いたします。

## 9. 報告者が、大会当日の報告日時を知る時期

- 一般セッション、Speed Talk セッション、企画セッションのいずれの申し込みについても、2025年8月中旬（予定）にプログラムの詳細を確定し、大会ウェブサイトで公表します。それをもって、報告者への報告日時の通知とします。
- 「一般セッションか Speed Talk セッションのどちらでもよい」とした申し込みの場合、大会当日の報告形式を、上記と同じくプログラムの詳細が確定後、大会ウェブサイト で公表します（2025年8月中旬予定）。

## 10. 大会参加費

大会に参加するには、大会参加日数に関わらず、下記の表の大会参加費が必要です。大会参加費は会員資格によって金額が異なります。事前登録は2025年8月29日（金）までとします。登録方法は後述の「13. 事前登録・各種費用の支払の方法」をご参照ください。大会参加費に対する消費税額の取り扱いについては、本大会案内の「14.大会参加費等に係る消費税の取り扱いについて」に記載をしておりますので、そちらをご参照ください。

	事前登録	当日受付
一般（会員）	4,000円	5,000円
学生（会員）	1,000円	2,000円
一般（非会員）	5,000円	6,000円
学生（非会員）	2,000円	3,000円

- ※ 賛助会員は、代表1名のみ、一般(会員)として、お申込み頂けます（事前登録のみ）。
- ※ シニア会員は、学生（会員）のカテゴリーになります。
- ※ 非会員の一般セッションの討論者は、大会参加費の支払は不要です。

- ※ 非会員の企画セッションの発表者・討論者は、大会参加費の支払が必要です。
- ※ 事前登録システムで、郵送先に海外を選択された方（海外滞在の国内参加者または海外参加者）は、大会当日に受付で事前登録料金をお支払い頂けます。事前登録後に自動配信される受付完了通知メールを印刷して、大会当日ご持参ください。
- ※ 自然災害等により、大会が正常に開催されない場合には、大会参加費全額をご指定口座に返金いたします。
- ※ 諸事情により学会参加をキャンセルされる方は、原則として9月8日（月）までに、大会ヘルプデスク（[seeps-desk@conf.bunken.co.jp](mailto:seeps-desk@conf.bunken.co.jp)）宛てご連絡ください。振込手数料・諸経費の一部（1,000円）を除いた振込金額を返金いたします。災害等やむを得ない事情がある場合には、大会開催後に返金を認める場合があります。

## 11. 記念懇親会参加費

記念懇親会参加費は一般か学生かによって金額が異なります。事前登録は2025年8月29日（金）までとします。登録方法は後述の「13. 事前登録・各種費用の支払方法」をご参照ください。大会参加費と同様に、懇親会参加費に関する消費税の取り扱いについては、本大会案内の「14. 大会参加費等に係る消費税の取り扱いについて」に記載をしておりますので、確認が必要な方はそちらをご参照ください。

	事前登録	当日受付
一般（会員・非会員）	5,000円	7,000円
学生（会員・非会員）	1,500円	2,000円

- ※ 賛助会員は、代表1名のみ、一般(会員)として、お申込み頂けます。
- ※ シニア会員は、学生(会員)の категория になります。
- ※ 記念懇親会参加費のキャンセルにつきましては、大会参加費と同様の扱いとします。大会参加費と記念懇親会参加費の両方をキャンセルされる場合でも、返金時の控除額は1,000円です。
- ※ 事前登録システムで、郵送先に海外を選択された方（海外滞在の国内参加者または海外参加者）は、大会当日に受付で事前登録料金をお支払い頂けます。事前登録後に自動配信される受付完了通知メールを印刷して、大会当日ご持参ください。
- ※ 自然災害等により、大会が正常に開催されない場合には、記念懇親会参加費全額をご指定口座に返金いたします。

## 12. 大会当日の昼食

2025年9月20日（土）は、学園生協（11号館1階）が13:00まで営業を行います。ただし、軽食中心の販売となっており、数に限りがありますので、学外の飲食店やコンビニエンスストアなどをご利用いただければと存じます。9月21日（日）は生協も閉店しております。本学正門から、江古田駅までの間にコンビニエンスストアや多数の飲食店が点在しておりますので、大会中はそちらをご利用ください。昼食を大会校構内で取られる場合は、2号館1階ダイニングをご利用をお願いいたします。

## 13. 事前登録・各種費用の支払方法

学会事務の委託先である国際文献社の環境経済・政策学会年次大会ヘルプデスクで、大会・記念懇親会に関する事前登録および各種費用の事前登録システムを構築します。システムの稼働開始は5月下旬～6月上旬を予定しております。システムの稼働開始後、事前登録・各種費用の支払の手続きのほど、お願いいたします。なお、事前申込の大会参加費につきましては、参加申込完了通知のメールに記載された郵便振替口座に所定の金額をお振込みください。大会参加費の事前申込の振込メ切は、2025年8月29日（金）です。この日までに入金頂けない場合は、事前申込は取り消しとなります。

また、非会員の一般セッション討論者の方は、事前登録システムに入力後、「非会員の一般セッション討論者として事前登録システムに入力した」という旨を環境経済・政策学会年次大会ヘルプデスク（[seeps-desk@conf.bunken.co.jp](mailto:seeps-desk@conf.bunken.co.jp)）にご一報の上、大会参加費を除いた額を、指定口座にお振り込みください（記念懇親会のお申込みのない場合は、指定口座

へのお振込みは不要です)。

#### 14. 大会参加費等に係る消費税の取り扱いについて

環境経済・政策学会は免税事業者となっているために、学会参加費、企画セッション開催負担金、記念懇親会参加費については非課税となっております。非課税ではありますが、ご所属の研究機関等で研究費等からの会計処理上、これらの金額に含まれる税額(内税)の確認が必要な場合は、下記をご参照いただければと存じます。

##### 学会参加費

	区分	金額	消費税額(内税額)
大会参加費 (事前申込)	一般会員	4,000円	(363円)
	学生会員	1,000円	(90円)
	非会員(一般)	5,000円	(454円)
	非会員(学生)	2,000円	(181円)
大会参加費 (当日申込)	一般会員	5,000円	(454円)
	学生会員	2,000円	(181円)
	非会員(一般)	6,000円	(545円)
	非会員(学生)	3,000円	(272円)
企画セッション開催 負担金		50,000円	(4,545円)

##### 記念懇親会参加費

	区分	金額	消費税額(内税額)
事前申込	一般	5,000円	(454円)
	学生	1,500円	(136円)
当日申込	一般	7,000円	(636円)
	学生	2,000円	(181円)

#### 15. 宿泊と会場までのアクセス

学会では宿泊を斡旋しておりませんので、各自でご予約ください。会場までのアクセスが最も便利なホテルは、池袋駅周辺となりますが、そのほか、新宿や大塚など池袋駅から最寄りの駅からも会場までのアクセスとしては便利かと思われます。ただし、学会開催時期に都内での大規模なイベント(世界陸上)が行われており、かつ昨今のインバウンド需要のために都内のホテル料金が高騰しておりますので、宿泊場所については、早めのご予約をお勧めいたします。

会場まで、鉄道をご利用の場合は、西武池袋線「江古田駅」、西武・有楽町線「新桜台駅」、都営大江戸線「新江古田駅」が最寄りの駅となります(新江古田駅からの場合は、

東門からのほうからお入りいただけると便利かと存じます）。また都営バスにおいても「武蔵大学前」のバス停があり、目白駅や新宿駅からのバスが停車します。

#### 16. 託児サービス

大会期間中に託児サービスを提供いたします。完全事前予約制（自己負担あり）となりますので、ご希望の方は大会実行委員会（田中健太: [k-tanaka@cc.musashi.ac.jp](mailto:k-tanaka@cc.musashi.ac.jp)）までご連絡ください。申込締切は8月18日（月）となりますが、サービス提供事業者作成の利用規約のご確認をお願いすることになりますので、余裕を持ったお申し込みをお願いいたします。託児サービスについては、例年の利用状況を参考に準備を進めております。今年度は大会準備並びに委託業者との調整のため、前年よりも早めに締め切りを設定させていただきますので、ご希望の方は締め切り日にご注意ください。

#### 17. 若手研究者への学会参加旅費支援

環境経済・政策学会では、学会報告を行う若手研究者への学会参加旅費支援制度があります。本年次大会における若手研究者による学会報告も、この制度の補助対象です。補助対象の詳細、補助金額、申請方法などの詳細は、環境経済・政策学会のウェブサイトの「研究促進のための学会報告を行う若手研究者への学会参加旅費支援制度」に掲載されていますので、ご活用ください：<http://www.seeps.org/html/membership/TCsupport.html>

#### 18. 大会当日までの主な予定

以上の内容を踏まえ、大会当日までの主な予定をまとめると次のようになります。

2025年5月中旬～下旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般・Speed Talk・企画セッションへの申込・要旨・論文登録ページの稼働開始</li> <li>大会・記念懇親会について、事前登録・各種費用支払システムの稼働開始</li> </ul>
2025年6月17日（火）正午	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般・Speed Talk・企画セッションへの申込・要旨の提出メ切</li> </ul>
2025年7月中旬～下旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>プログラム委員会からの採択結果の連絡</li> </ul>
2025年8月7日（木）正午	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般セッション論文の提出メ切</li> <li>企画セッション開催負担金の支払メ切</li> </ul>
2025年8月中旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>大会ウェブサイトでのプログラムの詳細公表</li> </ul>
2025年8月18日（月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>託児サービスの申込メ切</li> </ul>
2025年8月29日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>大会参加・記念懇親会参加の事前申込メ切</li> <li>大会参加費・記念懇親会参加費の事前申込の振込メ切（ただし、事前登録システムで、郵送先に海外を選択された方は、大会当日に受付で事前登録料金をお支払い頂けます）</li> </ul>
2025年9月19日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>30周年記念 産学官連携シンポジウム（仮称）（東京大学本郷キャンパス）</li> </ul>
2025年9月20日（土）	<ul style="list-style-type: none"> <li>年次大会1日目                      パラレルセッション(1), (2), (3)                      理事会、総会、パネルディスカッション、                      基調講演、記念懇親会</li> </ul>
2025年9月21日（日）	<ul style="list-style-type: none"> <li>年次大会2日目                      パラレルセッション(4), (5)                      理事会、授賞式、30周年記念シンポジウム</li> </ul>



## 19. お問い合わせ先

その他ご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

### <参加登録、参加費振込>

環境経済・政策学会年次大会ヘルプデスク

〒162-0801東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター

E-mail: [seeps-desk@conf.bunken.co.jp](mailto:seeps-desk@conf.bunken.co.jp)

FAX: 03-5227-8632

### <一般・Speed Talk・企画セッションのプログラムに関して>

環境経済・政策学会 2025年大会プログラム委員会 委員長

〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1

東京大学大学院農学生命科学研究科 阪井 裕太郎 (さかい ゆうたろう)

E-mail: [a-sakai@g.ecc.u-tokyo.ac.jp](mailto:a-sakai@g.ecc.u-tokyo.ac.jp)

### <その他、環境経済・政策学会2025年大会全般に関して>

環境経済・政策学会2025年大会実行委員会 委員長

〒176-8634 東京都練馬区豊玉上1-26-1

武蔵大学経済学部 田中 健太 (たなか けんた)

E-mail: [k-tanaka@cc.musashi.ac.jp](mailto:k-tanaka@cc.musashi.ac.jp)

大会実行委員：田中健太（委員長）、阿部景太、高橋遼、松本健一、山上浩明、山口臨太郎、横尾英史、若松美保子

プログラム委員：阪井裕太郎（委員長）、京井尋佑、小島理沙、阪本浩章、定行泰甫、菅澤武尊、野原克仁、野村魁、Hartwig Manuela、三谷羊平、馬騰、豆野皓太、宮本舞、吉田惇、楊潔、Wolf David、若松宏樹、渡邊理絵

以上